

第165回 ふじのくに防災学講座

以下のとおり、ふじのくに防災学講座を実施しました。

- 日 時 令和6年7月20日（土）午前10時30分～正午
- 開 催 静岡県地震防災センター2階ないふるホール および Zoom 配信
- 参加者 会場：32人 Zoom：79人

テーマ

過去の震災における液状化被害と液状化対策

講 師

静岡理工科大学 理工学部 中澤 博志 教授

講座概要

過去から液状化の発生は、多数確認されている。液状化被害の特徴は、液状化で直接人が亡くなる可能性は低いですが、住家は勿論、道路、上下水道などのインフラが長期にわたり機能不全に陥るケースがあり、復旧・復興の妨げになるケースや、経済的にも大きな打撃を受けることとなる。先の能登半島地震の事例を含め、過去の被害を示しながら、液状化する地盤の見方から液状化対策までを説明する。



講師：中澤 博志 氏